

○ 平成27年度事業仕分けアンケート結果 まとめ

○ アンケートの回答・無回答

傍聴者	回答	無回答	計
人数	16	6	22
割合	72.7%	27.3%	

Q1. 回答いただく「あなた」について教えてください。

【ご住所】

住 所	①木津川市	②木津川市以外	計
人数	16	0	16
割合	100.0%	0.0%	

【ご年齢】

年 齢	①～19歳	②20～29歳	③30～39歳	④40～49歳	⑤50～59歳	⑥60～69歳	⑦70歳～79歳
人数	0	0	0	2	2	8	4
割合	0.0%	0.0%	0.0%	12.5%	12.5%	50.0%	25.0%
年 齢	⑧80歳～	計					
人数	0	16					
割合	0.0%						

【傍聴のきっかけ】(重複回答あり)

傍聴のきっかけ	①市の広報	②市のホームページ	③その他	計
人数	9	7	1	17
割合	52.9%	41.2%	5.9%	

【傍聴の動機】(自由回答)

1. 討議の内容確認。
2. どれも必要な事業。仕分け人の見解を知りたい。
3. 高齢者対策、高齢者に行き届いたサービスを行う上で極めて重要な事業
4. JR駅舎再生業務委託事業に関心あり

Q2. 説明や質疑応答について、説明者(職員)の対応はいかがでしたか。

【説明者(職員)の評価】

評 価	①適切	②概ね適切	③普通	④やや不適切	⑤不適切	計
全体項目評価	1	3	2	0	0	6
割合	16.7%	50.0%	33.3%	0.0%	0.0%	
1JR駅舎再生業務委託事業費	4	4	2	2	1	13
割合	30.8%	30.8%	33.4%	15.4%	7.7%	
2福祉医療費(障害者)助成事業費他	2	7	1	1	0	11
割合	18.2%	63.6%	9.1%	9.1%	0.0%	
3高齢者教育事業費	0	2	2	5	2	11
割合	0.0%	18.2%	18.2%	45.5%	18.2%	
4公民館費	0	2	1	4	0	7
割合	0.0%	28.6%	14.3%	57.1%	0.0%	

Q3. 仕分け人の意見や提案、仕分け結果はいかがでしたか。

【仕分け人・仕分け結果の評価】

評 価	①適切	②概ね適切	③普通	④やや不適切	⑤不適切	計
人数	5	3	4	4	0	16
割合	31.3%	18.8%	25.0%	25.0%	0.0%	

Q4. 事業仕分けの運営、実施方法はいかがでしたか。

【事業仕分けの運営方法の評価】

評価	①適切	②概ね適切	③普通	④やや不適切	⑤不適切	計
人数	3	4	3	2	1	13
割合	23.1%	30.8%	23.1%	15.4%	7.7%	

Q5. あなたの印象に残った項目を実際に仕分けしてください。

【傍聴者の事業仕分け評価区分】

評価	①不要	②民間	③国・府	④市実施改善 (内容・規模)	⑤市実施 (民間委託)	⑥市実施 (現行どおり)	計
1JR駅舎再生業務委託事業費	5	0	0	6	1	0	12
割合	41.7%	0.0%	0.0%	50.0%	8.3%	0.0%	
2福祉医療費(障害者)助成事業費他	0	0	2	6	0	2	10
割合	0.0%	0.0%	20.0%	60.0%	0.0%	20.0%	
3高齢者教育事業費	2	0	0	8	0	0	10
割合	20.0%	0.0%	0.0%	80.0%	0.0%	0.0%	
4公民館費	2	1	0	5	0	0	8
割合	25.0%	12.5%	0.0%	62.5%	0.0%	0.0%	

【傍聴者の事業仕分け評価区分の理由】

項目名	仕分け区分	その区分を選んだ理由
1JR駅舎再生業務委託事業費	①不要	・提案に至る取組みの過程が見えない。本来はJRの業務。
	④市実施改善 (内容・規模)	・補助金廃止に伴い、清掃業務のみ実施すべき。改札業務・券売機管理を廃止する。 ⇒JR宇治駅の直営に戻すべき。ただし、早期全線複線化施策に留意のこと。 ・現状のサービスを低下することなく、経費の削減を検討する。 ・駅舎の有効活用。行政の取組不足。 ・バリアフリー、トイレ等、サービスの充実。 ・経費の削減をめざす。
	⑤市実施 (民間委託)	・市民サービスの視点が欠落している。
2福祉医療費(障害者)助成事業費他	③国・府	・現状が理解しがたいところがある。本来は国等の事業の取組、また、本対象者が他のサービス対象の有無。
	④市実施改善 (内容・規模)	・所得超過者へのサービス提供は見直すべき。身障3級・療育Bの方へは、所得基準を引き下げた上で制度を真に必要とする方に対しては継続すべきと考えます。 ・所得制限の設定。 ・さらなる充実を。
	⑥市実施 (現行どおり)	・府内でも誇れる事業。福祉・健康面で充実して欲しい。
3高齢者教育事業費	①不要	・説明員と仕分け人の意見がかみ合っていない。講座の見直しが必要。目的と合っていない。
	④市実施改善 (内容・規模)	・受益者負担の検討。交通手段の検討をすべき(コミバスの有効活用と見直し) ・分散開催等を含め改善必要(バス借上料の高騰)。 ・内容の精査が必要である。 ・生きがい大学生(当事者)の主体性をもっと引き出す。 ・バス運行事業の改善。
	①不要	・地域の公平性(あじさいホールの有効活用)。
4公民館費	④市実施改善 (内容・規模)	・「公民館の役割」は重要。ただし、改善は必要。 ・公民館自体が少なすぎる。

Q6. その他、今回の事業仕分けへのご意見・ご感想、今後の事業仕分けへのご希望など。(自由回答)

1. 毎回感じるのは、公募委員も含め、実態を知らずに意見を言う事に違和感を感じる。
地域の特性、成り立ちをせめて知っておいて欲しい。お金ですべて換算している事は腹立たしい限りである。
2. ゴミ収集についての地域統一をすべき。
3. 本日の討議等が、今後、反映される事を期待いたします。
4. 事業仕分けに当たり費用対効果を重視(市民サービスの視点が欠落している)。